

～心を満たす人・自然・時間の中で～

チャレンジ 鳥取県

（するなら）

移住の受け入れに積極的な鳥取県。田舎での第二の人生、子育て、新規就農、就職……など、移住者がチャレンジしやすい環境が整っている。今回は、鳥取県でカフェの開業にチャレンジした移住者を紹介しよう。



喜瀬さん夫妻は移住後8年目でカフェ開業の夢が結実。すぐ目の前にサーファーが愛する東浜の海が広がる。

第3回

鳥取県岩美町

マリンスポーツのメッカとしても親しまれる山陰海岸ジオパークの浦富(うらどめ)海岸と、日本屈指の透明度を誇る海が育む滋味豊かな魚介、そして奇習“湯かむり”で知られる古湯・岩井温泉。大自然が生み出す魅力満載のまちがここ岩美町だ。

アクセス

羽田空港から約1時間15分、鳥取砂丘コナン空港から岩美町へ車で約25分



事例

サーファーが愛する海の目の前に 地域憩いの絶景カフェをオープン

岡山県倉敷市で暮らしていた喜瀬雅彦さん(45歳)・紀代美さん(46歳)夫妻は、長年にわたって週末ごとに鳥取県岩美町へサーフィンに通っていた。「海の透明度は高くてきれいだし、エリアがコンパクトなので、サーファーにとってはパラダイスです」山陰海岸ジオパークとしても認定されている浦富海岸に魅了され、夫妻は岩美町への移住の思いを募らせると、2007年に町営住宅へ引越した。ふるさと鳥取県定住機構に紹介された工場で勤務したのち、興味があった介護職に就いた雅彦さん。紀代美さんは、地元の民宿の手伝いや自然体験施設「渚交流館」でのカヌーのガイド、ツリーイング(ロープを使つた木登り)のインストラクターなどを務めた。その合間にサーフィンを楽しみつづ、2人にはすつと胸に秘めた夢があった。

「いつか海辺でカフェを開きたくて、訪れるたびにサーフスポットで物件を探していました。6年ほどが過ぎたある日、波待ちをしていてふと目に入ったのが東浜のこの建物だったんです」かつて海の監視塔だったことから立地は最高。地元の代表者に相談すると、地域の活動やボランティアに参加してきた喜瀬さん夫妻の人情が認められ、各

地域の人が集まる 海辺のカフェをオープン

海を眺めながらいただく自家製クレープや名店仕込みのコーヒーの味わいは格別。



Beach Cafe & Outdoor "ALOHA(アロハ)"
④鳥取県岩美郡岩美町陸上(くがみ)636-22
☎0857-72-0099



鉄板で熱々を提供する分厚いベーコンステーキ。日替わりランチはコーヒー付き880円。

紀代美さんと雅彦さんの人柄にもひかれ、町内外から幅広い世代が憩いに訪れる。





岩美町
おすすめポイント

山陰海岸ジオパークの景勝地である浦富海岸。学術的価値が高い地形と最高透明度約25mの海はシュノーケリングやダイビングでも人気。

海の幸に恵まれ、白いかや岩ガキ、モサエビから松葉がにまで四季折々に食卓を彩る。



子育て環境も最高! 支援も充実

- 乳児用おむつ購入費を助成(最大3万円)
- チャイルドシート購入費を助成(最大1万円)
- 第3子以降の保育料が無料
- 中学生の通学バス代の助成
- 高校(新入生)のJR代を助成 ほか



長女・雲母(きらら)ちゃんと長男・有呂波(あるは)くんとともに紀代美さん。

種手続きを経て借りられることに。予算がなかったため、鉄筋の補強や内外のセメント塗装を含めて、雅彦さんが自分で改装を施した。

「休みの日に波乗りを我慢して作業しましたが、波乗りと同じくらい楽しかったですね」

1年余りを費やして2014年11月、いよいよオープンへ。モーターからランチやデザート、お酒まで幅広いメニューは、「自分が行ける値段に」とコーヒー280円など常連客が心配するほどお手ごろ。これまで主に紀

代美さんに任せてきたが、今年6月から雅彦さんも介護職を辞めて店に専念する。

「今後はアウトドアガイドのほか、お年寄りや子どもにもボランティアでパソコンを教えたり、音楽イベントを開いたり、みんなが喜ぶことをできればいいですね」

夫妻がそう見据えるところとしてさらなる進化に期待が膨らむ。

鳥取県からのお知らせ

鳥取県内の市町村や団体が 大集合する相談会を開催!

移住の先輩「とっとり暮らしアドバイザー」の話が聞けるほか、各会場には「キッズスペース」も用意。



大阪 **8月1日(土)10:30~16:00**

鳥取県IJUターンBIG相談会

会場 シティプラザ大阪2階

(大阪府大阪市中央区本町橋2-31)

鳥取県の暮らし・農林業就業・住宅などの専門スタッフや市町村の担当者が一堂に集まる「移住定住相談」のほか、県内のさまざまな企業が参加する「合同企業説明会」や専門スタッフによる就職相談も。



東京 **7月11日(土)11:00~16:00**

住む・働く・鳥取県移住フェア

会場 東京交通会館12階 カトリアサロンA

(東京都千代田区有楽町2-10-1)

県内の15市町および農林業就業、移住・定住、住宅、起業、就職などの専門スタッフが集結し、各ブースではさまざまな相談に対応。「とっとり暮らしセミナー」では先輩移住者の話も聞けます。



鳥取暮らしに関する問い合わせ・資料請求・相談窓口 鳥取県移住定住サポートセンター

☎0120-841-558(やさしいこは) 平日8:30~17:15

〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
(公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構内)

✉ iju-tottori@furusato-tori.org

とっとり移住定住ポータルサイト <http://furusato.tori-info.co.jp/iju/>

就職に関するフリーダイヤル ☎0120-307-238

※発信の地域により最寄りの窓口(鳥取、東京、大阪)につながります。